

平成 21 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 アセット・インベスターズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 森 下 将 典
(コード 3121 大証 2 部・福証)
問合せ先 財務経理部長兼社長室長 宮 毛 忠 相
(TEL 03-3502-4910)

中国漁業協会との提携に関するお知らせ

当社は、本日付で、中国最大規模の漁業団体である中国漁業協会（本部：中華人民共和国 北京市、会長：齊景發 前農業省副大臣）との間で、日本・中国間における漁業・水産業界及び相互の事業の発展を目的とした業務提携契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の内容

中国漁業協会は約 1,200 社にのぼる漁業・水産関連の加盟企業並びに他の産業界との密接なネットワークを持ち、中国の漁業・水産業界の発展を目的に設立された協会であります。中国経済のグローバル化に伴い同業界の国際貿易は急速に発展しており、国内外の同業他社との事業提携等による事業拡充を求めるニーズが高まっております。

当社は、日本と中国双方の事業者を対象に、彼らの国際的なビジネス展開をサポートする業務を中核業務と位置づけており、当社のこれまでの M&A アレンジメントをはじめとする投資銀行業務実績および中国漁業協会の漁業・水産業界における豊富な情報とネットワークを活用し、共同で日中の漁業・水産業界の発展に貢献することを目指してまいります。

中国漁業協会と当社の提携業務の範囲は以下の通りであります。

- (1) 中国の漁業・水産事業の発展に寄与する日中およびその他海外投資家・金融機関からの投融資に関する助言及びサポート
- (2) 中国の漁業・水産事業に従事する企業の不良債権の処理に関する助言及びサポート
- (3) 中国の漁業・水産事業に従事する企業による日本国内外水産企業の M&A に関する助言及びサポート
- (4) 中国優良水産企業の国内外証券取引所での上場支援に関する助言及びサポート

また、上記業務を推進するため、双方で以下の提携事業を検討しております。

- (1) 漁業・水産業界における金融人材育成ための基地を開設
- (2) 「中日水産合作協同会」公式サイトの設立
- (3) 本業務提携合意の件を中国漁業協会公式サイトに掲載

2. 中国漁業協会の概要

中国漁業協会は、1954年に中国国内外における中国漁業業界の発展を目的として、漁業・水産関連企業を中心に設立されました。設立当時の日中間に国交がなかった時期より、同協会は中国政府の協力を得ながら、相互の様々な漁業問題に関して日本の漁業関連団体との間で協議を行う等、日中の漁業・水産業界の発展のために重要な役割を果たしてきました。

現在、同協会の加盟企業は約1200社近くに達しており、政府間で締結された漁業協定に基づき中国の海洋漁業利益を守るとともに、同協会の加盟企業に新技術および国内外の漁業に関する情報を提供することを目的として運営されております。

3. 日程

2009年5月14日 業務提携契約締結

調印式は、中国広東省広州市において2009年5月14日から開催されております「第2回アジア錦鯉大会」の会場にて行いました。

4. 今後の見通し

本件が当社連結業績に与える影響は軽微であります。なお、今後業務提携が進展し、連結業績に重要な影響が見込まれる場合には、別途公表いたします。

以 上